

科目名	子どもの健康と安全		
担当講師	小室 浩子	実務経験の有無	有・無
授業形態・単位数	演習 30 時間・1 単位	開講学年	1 学年 後期
評価基準	授業内で実施する試験、レポート提出などの結果 (70%) 授業の参加の積極性 (30%) を踏まえて、総合的観点から評価		
目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 保育における保健的観点を踏まえた保育環境や援助について理解する。</li> <li>2. 子どもの体調不良等に対する適切な対応について、具体的に理解する</li> <li>3. 子どもの健康及び安全の管理に関わる、組織的取り組みや保健活動の計画及び評価等について、具体的に理解する。</li> </ol>		
回	講義内容	方法	
1	オリエンテーション 子どもの成長発達と健康	講義	
2	子どもの健康に影響するもの こどもを取り巻く環境と安全	講義・演習	
3	子どもの健康と発育	講義・演習	
4	子どもの健康と子育てに必要な養護・しつけ I	講義・演習	
5	子どもの健康と子育てに必要な養護・しつけ II	講義・演習	
6	子どもに多い病状・病気とその対処および予防 I	講義・演習	
7	子どもに多い病状・病気とその対処および予防 II	講義・演習	
8	子どもに多い病状・病気とその対処および予防 III	講義・演習	
9	障害をもつ子どもと家族へのかかわり方 I	講義・演習	
10	障害をもつ子どもと家族へのかかわり方 II	講義・演習	
11	児童虐待	講義・演習	
12	災害の影響から子どもをできるだけ守る	講義・演習	
13	地域との連携・協働	講義・演習	
14	本科の学習内容の振り返り、および発展学習方法について	講義の振り返り	
15	後期試験 (後期に学習した内容を中心に出题)	テスト	
テキスト・参考書	子どもの健康と安全 中山書店		